

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



自治体の概要

人口25,441人、面積1,093.56km²

角館の武家屋敷と桜

日本一深い湖「田沢湖」

玉川温泉や乳頭温泉郷

“豊富な資源を有する観光地”



今後のビジョン・計画

- ・温泉活用のヘルスケアツーリズム
- ・IoTビジネスモデル構築と産業振興
- ・ICT利活用による地域産業活性化
- ・近未来技術導入による移住・定住人口の増加



市民と行政の協働による
誇りあるまちづくり

SDGsに関する特徴的な取組

取組：温泉水と廃アルミニウムを利用した水素生成

連携先：東北大学大学院環境科学研究科

概要：強酸性・高温の玉川温泉水から恒常的に水素を生成、貯蔵するシステムを構築し「地産地活」型の水素エネルギー活用の技術基盤を確立する



“低炭素社会の実現”

本事業が目指すゴール

